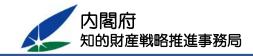
株式会社ウフルにおける活用例



自社の強みの再定義

「顧客の事業効率化」という価値から、世界初の価値「顧客のデジタルトランスフォーメーション(DX)事業を創造」への転換と、「自社の強み」を再定義するために活用

◆作成プロセス

STEP1:目指す姿の設定と、現状把握

- ・目指す世界初の価値を設定する
- ・それを達成するための資源/事業を明確化する
- ・現状の事業を把握する

STEP2:目指す姿から逆算して詳細検討

・設定した「これから提供する世界初の価値」から逆算し、足りていない課題を明確にして、その課題を解決する方法を、詳細に検討する

STEP3:シートに記載する

• 目指す姿から逆算して詳細検討した結果をふまえ1枚のシートに記載をする

経営デザインシートを活用した感想・効果

- 新規事業のプロジェクトマネジメントはビジョンや目指す社会像などの等の上流から、 資源調達方法などの下流まで縦断してつなげて整理していく必要がある。その際に、社 内外、多くの関係者人と相談するが、各人の意見やアイデアを1つのシートへと統合し、 つながりを出すことに活用できるシートだと感じた。
- 大事だと思っていることを棚卸ができ、思考のリソース配分の整理することができた。

